

神奈川県立藤沢清流高校における出前授業の実施報告書

2015.12.7 豊田

正式名称 神奈川県立藤沢清流高等学校 2 学年 進路ガイダンス

実施日 11 月 16 日 (月) 13:00~13:45・・・分科会第 1 部
13:55~14:40・・・分科会第 2 部

講演担当者 石井 恵奈 (東芝)、豊田 希 (神奈川県立産技短大)

参加者数 第 1 部：10 名、第 2 部：5 名
(女子生徒は第 2 部の 1 名のみ)



講演内容① (20 分、豊田)・・・LAJ の紹介、自己紹介、一般的な機械工学について

LAJ の委員会および出前授業などの説明をして、これからは男性も女性もともに生き生きと活躍するために助け合っていく必要がある。数年後に自分が築き上げる家族にも関わるかもしれないので、自分のこととして捉えてほしい。また、機械工学では、3D プリンタを始めとして、様々な製造方法が開発されてきているので、アイデアがあれば難しいことも実現しやすくなっているため、何か形にしたい、使えるものを作りたいと思っている人は、ぜひトライしてほしい。と述べた。

講演内容② (20 分、石井)・・・自己紹介、仕事紹介、設計の面白さ

リアルなエンジニアの 1 日の流れを紹介し、仕事の大変さや面白さを伝えていた。設計に関しては、ミニ四駆のモータを例に取り、パワー重視、スピード重視、エコ重視と分けるとそれぞれに一長一短があり、その中で、ニーズに合わせて最適値を選んでいく。設計者によって完成形が違うが、それが設計の醍醐味である。と述べた。

アンケート結果

全参加者のアンケート内容を次ページに示す。いずれも好評で嬉しい限りである。特に元々機械に興味があったという学生も多くいて、様々な魅力的な製品に触れる機会が多いのだと思う。

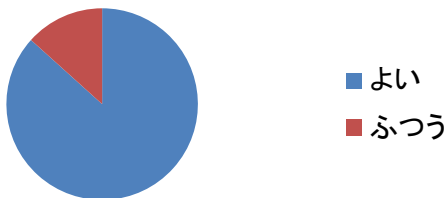
総評

2 年生約 240 名に希望を取り、28 分野 (四大、美大、調理、福祉、鍼灸など) に分けて実施された。高校生は会社勤務の技術者の話を聞いたことがなかったため、将来の働く自分をイメージする良い機会となった。脳波で機械を動かしたいと言った学生もおり、頼もしく感じた。また、唯一の理系女子に関しても、「自分がこれ作りたいって思ったら実現できるって考えたら何かウキウキする」と期待が膨らんでいるコメントをもらい、気楽に聞ける内容で講演をしたのが良かったと振り返る。

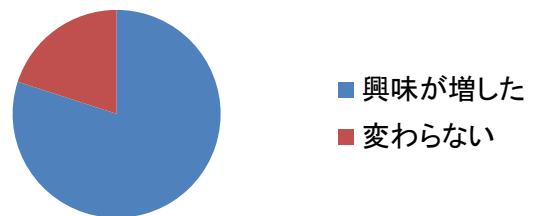
アンケート結果

Q1	今日の授業はいかがでしたか	
よい		13
ふつう		2
Q2	【機械工学】を選んだ理由は	
機械に興味があった		9
機械系に進もうと思っている		3
物理が好き		1
何かを作りたいかった		1
先生にリケジョってことで推された		1
Q3	今日の授業で機械に対する考え方は変わりましたか	
興味が増した		12
変わらない		3
Q4	その他で何かありましたらコメントをお書きください	
自分がこれ作りたいて思ったら実現できるって考えたら何かウキウキする		
説明がわかりやすくよかったです		
まだ将来の夢や行きたい大学などは決まっていらないのですが、かなり興味を持ってました		
実際どういう仕事をしているのかわかった		
実際に働いている人に話が聞けて良かった		

Q1 今日の授業はいかがでしたか



Q3 今日の授業で機械に対する考え方は変わりましたか



Q2 【機械工学】を選んだ理由は

